

## 不動点定理による安定性解析 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2024年9月24日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	70	定理 2.3.1 2 行目	は、有界で凸な閉集合とする。	は、凸な閉集合とする。